

B A U H A U S

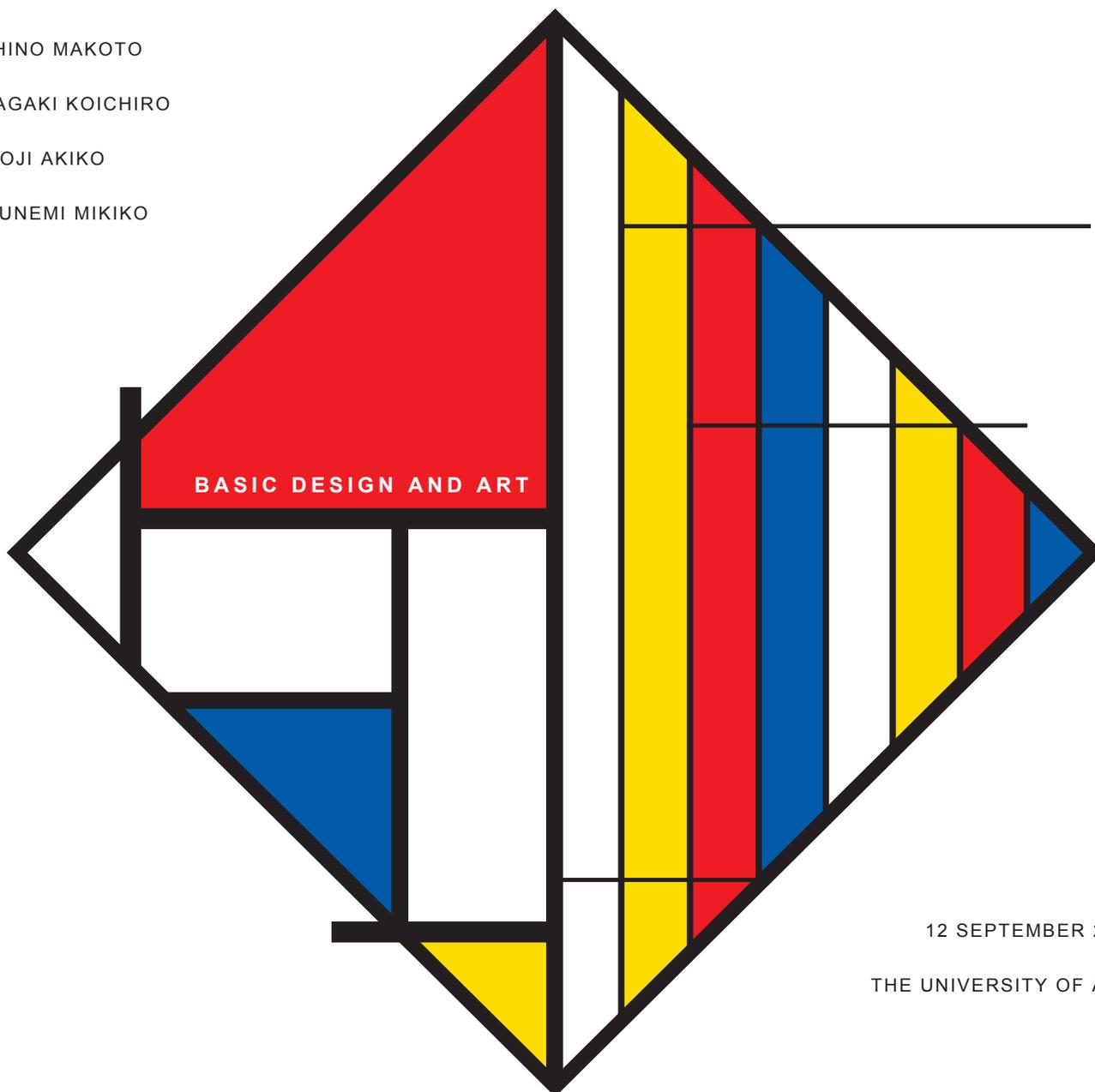
THE 90TH ANNIVERSARY MEMORIAL SYMPOSIUM

ISHINO MAKOTO

INAGAKI KOICHIRO

SYOJI AKIKO

TSUNEMI MIKIKO



12 SEPTEMBER 2009

THE UNIVERSITY OF AIZU

バウハウス設立90周年メモリアル・シンポジウム 基礎造形教育の源流 - バウハウスとその影響、そして未来へ

2009年9月12日[土] 13:30- 会津大学 **【一般公開・無料】**

13:00より受付 17:00終了(予定)

(会津若松市-箕町鶴賀)

平成21年度福島県学術教育振興財団助成対象事業

共催：日本基礎造形学会 第20回記念大会(あいづ大会)

後援：福島県教育委員会

問い合わせ先：会津大学短期大学部 高橋延昌研究室 TEL.0242-37-2466(直) <http://kisozokei.com/symposium09/>

基礎造形教育の源流 –バウハウスとその影響、そして未来へ

バウハウス (Bauhaus) は、1919 年、ドイツに設立された美術 (工芸・写真・デザイン等を含む) と建築に関する総合的な教育を行った学校です。かつて存在していたのは 1933 年までの 14 年間ですが、その合理主義的・機能主義的な表現傾向は世界中に大きな影響を与えました。

そして、今回、バウハウス及び基礎造形に関する識者 4 名をパネリストとしてお迎えし、基礎造形教育の源流と言えるバウハウスの教育とはそもそも何だったのか、今日に至る造形教育にどう影響を及ぼしたのか端的に紹介して頂く趣旨のシンポジウムです。パネリスト自身が入手された貴重な写真や映像を数多く披露して頂きながら、バウハウスの最新情報 (現在の教育体制や内観) についてもふれます。



バウハウス 独 Dessau 校

このシンポジウムを通して、今後の美術教育・デザイン教育を眺望したいと思います。

バウハウス設立 90 周年メモリアル・シンポジウムの概要

- ◆ **テーマ**：基礎造形教育の源流 –バウハウスとその影響、そして未来へ
- ◆ **開催日時**：2009 年 9 月 12 日 (土) 13:30-17:00 (13:00 より受付) ◆ **備考**：一般公開・無料
- ◆ **会場**：公立大学法人 会津大学 会津若松市一箕町鶴賀
- ◆ **パネリスト**：島根大学名誉教授・石野真、元宮城大学教授・稲垣行一郎、東北工業大学教授・庄子晃子
京都女子大学教授・常見美紀子 (敬称略・五十音順)
- ◆ **コーディネーター**：岩手大学教授・本村健太
- ◆ **サポート**：平成 21 年度福島県学術教育振興財団助成対象事業、福島県教育委員会 後援
日本基礎造形学会 第 20 回記念大会 (あいづ大会 / 作品展※) 共催 ※国内外 160 点の作品展示

NO IMAGE

石野真 / 島根大学名誉教授

島根大学教育学部にて 40 年、デザインと美術教育の研究と教育に従事。主な研究として「パウル・クレーの教育ノート」を発表。中学校美術 (日本文教出版) の教科書などを執筆。

NO IMAGE

稲垣行一郎 / 元宮城大学教授

多摩美術大学・九州芸術工科大学・宮城大学・名城大学・広州美術大学など多くの大学で教鞭をとる。日本宣伝美術協会展など広告や C I やパッケージデザインに関しても国内外で多数受賞。

NO IMAGE

庄子晃子 / 東北工業大学教授

1928 年に仙台で設立された商工省工芸指導所とその顧問ブルーノ・タウトを軸に内外の近代デザイン史を主に研究。2005 年より杜の都の文化継承誌「仙臺文化」を編集発刊中。

NO IMAGE

常見美紀子 / 京都女子大学教授

ファッションデザイナーを経た後、バウハウス予備課程教育を基盤とするファッションのためのデザイン教育を主なテーマとして長年研究活動を続け、各学校・各大学で教鞭をとる。